

プレスリリース

在日スイス大使館は、日本国内で作られているスイスのデザインに焦点を当てた展覧会『Swiss Design / Made in Japan』を開催いたします。

東京、09.09.2019

スイスデザインのイノベーションが日本の職人技の卓越性と伝統と出会ったなら？この問いに答える新しい視点「メイドインジャパンのスイスデザイン」で、スイスデザインを紹介する展覧会を、在日スイス大使館は、ダヴィッド・グレットリによるプロジェクトチームと共に開催いたします。本展覧会では、スイスのデザイナーやアートディレクターが、日本の企業・メーカー・製造業者との協働で誕生させたアイテムを中心に、そのストーリーと共に展示。スイスの革新的な若いデザイナーが手掛けるプロダクトデザインと日常使いのアイテムが、どのように日常に取り入れられているかを紹介いたします。さらに来場者がスイス・スタイルをゆっくり楽しめるカフェコーナーやショップ、ラウンジも併設いたします。

出展デザイナー（抜粋）：atelier oï（アトリエ・オイ）、BIG-GAME（ビッグゲーム）、Carlo Clopath（カルロ・クロパス）、Colin Schälli（コリン・シェリー）、Dimitri Bähler（ディミトリ・ベラー）、Fabrice Aeberhard（ファブリス・エベルハード）、Kueng Caputo（クーン・カプート）、Loris Gomboso（ロリス・ゴンボソ）、Lucien Gummy（ルシアン・ギュミ）、Lukas Streit（ルーカス・シュトライト）、Max Bill（マックス・ビル）、Moritz Schlatter（モーリッツ・シュラッター）、Philippe Cuendet（フィリップ・クンデット）。

本展は、東京2020に向けたスイス大使館のキャンペーン「スイスへのとびら」のひとつです。スイスのクリエイティブ・エコミーを紹介する「イノベーション」の柱のプログラムとして開催されます。なお、本展の同会場には、東京2020の会期中に「スイスハウス」が設置されます。

スイスへのとびら詳細：www.doorstoswitzerland.com

開催概要

タイトル Swiss Design / Made in Japan
 会期 2019年10月15日～22日
 開場時間 11時～平日20時まで、金土日は21時まで。イベント日は変則。
 詳細はWEBをご確認ください。
 会場 B-SIDE（東京都渋谷区神宮前5-11-2）
 WEB www.swiss-design-japan.jp
 オープニングパーティ 2019年10月17日 19時～21時

SWISS DESIGN MADE IN JAPAN Project team:

キュレーション・アートディレクション David Glaettli（ダヴィッド・グレットリ）
 グラフィックデザイン Sebastian Fehr（セバスティアン・フェア）
 スペースデザイン 熊野 亘
 企画 在日スイス大使館

協力

Super Diamond Sponsor: KARIMOKU NEW STANDARD (カリモクニュースタANDARD)、
On Japan (オン・ジャパン)

Diamond Sponsor: NESPRESSO (ネスプレッソ)、USM Modular Furniture (USMモジュラーファニチャー)

Silver Sponsor: Victorinox (ビクトリノックス)

Special thanks to: FDFA, Presence Switzerland (スイス連邦外務省 プレゼンス・スイス)、
Vitra (ヴィトラ)、Sakae Stünzi Foundation (サカエ・シュトゥンツィ基金)

広報画像ダウンロード先: www.swiss-design-japan.jp/press

問合せ先:

在日スイス大使館 文化・広報部

TEL: 03-5449-8437 (高橋)

E-Mail: tok.culture@eda.admin.ch

